

各 位

東京都新宿区新宿二丁目1番11号
 株式会社アイフリークモバイル
 代表取締役社長 上原 彩美
 (コード番号：3845 東証スタンダード)
 問い合わせ先 管理部長 三宅 公崇
 E-mail ir3845@i-freek.co.jp
 U R L <https://www.i-freek.co.jp/>

2023年3月期の通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期連結業績予想と本日公表の実績数値及び、通期個別業績数値と前期実績との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想と実績との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想（A）	百万円 2,964	百万円 170	百万円 202	百万円 191	円銭 10.72
今回実績値（B）	2,605	84	150	148	8.33
増減額（B-A）	△359	△85	△52	△42	△2.39
増減率（%）	△12.1%	△50.3%	△26.1%	△22.3%	△22.3%
（参考）前期実績 （2022年3月期）	2,627	162	259	252	14.37

2. 2023年3月期通期個別業績数値と前期実績との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回実績（A）	百万円 1,813	百万円 116	百万円 186	百万円 190	円銭 10.81
今期実績（B）	1,953	90	142	145	8.13
増減額（B-A）	139	△26	△44	△45	△2.68
増減率（％）	7.7%	△22.6%	△23.7%	△23.7%	△24.8%

3. 差異の理由

連結業績予想につきましては、売上高において、コンテンツクリエイターサービス事業（以下「CCS事業」）の市場の慢性的なエンジニア不足に対応するため、その需要を取り込むことで更なる売上高の伸長を見込んでおりましたが、採用難易度の高まりの影響により、人材の採用が当初計画通りに進まず予想を下回ることとなりました。

また、利益において、上述したCCS事業の売上高の差異、及びコンテンツ事業におけるサービスの利用拡大に向けたアプリのリニューアルコストおよびサーバー移行費用等の増加により予想を下回ることとなりました。

個別業績数値につきましては、株式会社グランディール、株式会社グランソル及び株式会社グランデュオから事業の一部を譲り受けたこと（以下「本件事業譲受け」）に伴う案件数の増加により、売上高は前期実績を上回りましたが、CCS事業における採用費の増加及び本件事業譲受けによって発生したのれん償却により販売管理費が増加したこと等を理由として、利益については前期実績を下回ることとなりました。

詳細は、本日公表の2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）をご参照ください。

以上